

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	精神障害治療学 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	2年生		学期及び曜時限	前期	教室名	403
担当教員	中村倫太郎	実務経験と その関連資格	精神科領域で作業療法士・事務員として現在勤務している。			
《授業科目における学習内容》						
精神科の各疾患、各時期における治療の意味と治療方法を講義と演習を用いて学習する。						
《成績評価の方法と基準》						
授業点(3割)。期末テスト(7割)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【使用教材】①精神障害作業療法学(ゴールドマスターテキスト MEDICAL VIEW社) 【参考資料】①精神障害作業療法(医歯薬出版株式会社) ②精神障害と作業療法 (三輪書店) ③作業治療学2精神障害(協同医書出版社) ※参考資料及びその他資料はその都度資料配布する。						
《授業外における学習方法》						
授業毎の復習30分程度						
《履修に当たっての留意点》						
精神科治療学 I では精神科の基礎とイメージを固めていきます。覚えることよりも大事ですが、理解することに重点をおいています。精神科治療学 II に繋がる授業です。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 授業を 通じての 到達目標	精神科医療のイメージを持てる。精神科分野に興味を持てる。精神科の患者に対する正しいイメージを持つ。		配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)	
	各コマに おける 授業予定	オリエンテーションにて半期の流れを説明する。精神科病院の写真や動画を通して解説する。精神科病院や精神疾患のイメージを話し合う。				
第2回	講義 授業を 通じての 到達目標	精神科医療のイメージを持てる。精神科分野に興味を持てる。精神科の患者に対する正しいイメージを持つ。自分の特性について知る。		配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)	
	各コマに おける 授業予定	作業療法場面の画像を見ながら解説する。精神科に対するイメージや疑問点について解説する。自分の特性について知る。				
第3回	講義 授業を 通じての 到達目標	精神科作業療法の歴史の流れを理解する。		配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)	
	各コマに おける 授業予定	歴史の流れを写真や年表から解説する。精神科の作業療法の考え方を解説する。				
第4回	講義 授業を 通じての 到達目標	自分理解を深める。自分の特性について知る。		配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)	
	各コマに おける 授業予定	グループワーク				
第5回	講義 授業を 通じての 到達目標	症例を通して精神分析学、発達理論、集団理論等考え方を理解する。		配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)	
	各コマに おける 授業予定	症例、配布資料、教科書を用いて解説する。				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義を通じての到達目標	症例を通して精神分析学、発達理論、集団理論等考え方を理解する。		配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
	各コマにおける授業予定	症例、配布資料、教科書を用いて解説する。			
第7回	講義を通じての到達目標	症例を通して精神分析学、発達理論、集団理論等考え方を理解する。		配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
	各コマにおける授業予定	症例を理論を用いて自己にて組み立てる。			
第8回	講義を通じての到達目標	症例を通して精神分析学、発達理論、集団理論等考え方を理解する。		配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
	各コマにおける授業予定	症例を理論を用いて自己にて組み立てる。			
第9回	講義を通じての到達目標	症例を通して行動理論・認知行動療法等考え方を理解する。		配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
	各コマにおける授業予定	症例、配布資料、教科書を用いて解説する。			
第10回	講義を通じての到達目標	リカバリー・エンパワメント等の考え方を理解する。		配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
	各コマにおける授業予定	症例、配布資料、教科書を用いて解説する。			
第11回	講義を通じての到達目標	急性期の精神科作業療法を理解する。		配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
	各コマにおける授業予定	疾患の特徴を理解・整理し回復過程に応じた関わりを学ぶ。			
第12回	講義を通じての到達目標	回復期・維持期の精神科作業療法を理解する。		配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
	各コマにおける授業予定	疾患の特徴を理解・整理し回復過程に応じた関わりを学ぶ。			
第13回	講義を通じての到達目標	地域で暮らす精神障害者について理解する。		配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
	各コマにおける授業予定	講義形式。Zoomを用いてWRAPを学ぶ。			
第14回	講義を通じての到達目標	地域で暮らす精神障害者について理解する。		配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
	各コマにおける授業予定	精神科訪問看護について配布資料を用いて学ぶ。			
第15回	講義を通じての到達目標	精神疾患の作業療法について理解できる。		配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
	各コマにおける授業予定	半期のまとめ、補足点の解説。国家試験問題を交えて説明。			